● 中期財政計画

滑川市健全な財政に関する条例の規定により、中期財政計画を定めたので、お知らせします。

中期財政計画は、滑川市総合計画に掲げられている施策・事業の着実な推進に向けて、中期的な財政収支の見通しをたて、現在及び将来における行財政運営上の課題を明らかにしながら、計画的かつ健全な財政運営を行っていくための指針とするものです。

なお、この計画は一定の前提条件での試算であり、財政環境は社会経済情勢の変化や地方財政制度の動向等に大きく左右されることから、毎年、最新の財政事情を踏まえて見直しすることとしています。

(1) 計画期間

計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

(2) 対象会計

行政運営の基本的な経費全般を計上する一般会計を対象とします。

一般会計における歳入の見込み及び歳出の計画額

◆ 歳入

(単位:百万円)

区　　分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
地方税	5,411	5,458	5,556	5,660	5,754
地方譲与税等	1,098	1,100	1,092	1,084	1,078
地方交付税	2,621	2,633	2,615	2,606	2,601
国県支出金	4,019	4,150	3,883	4,009	3,992
地方債	353	1,568	292	350	330
その他	3,032	2,929	2,828	2,726	2,835
歳入合計	16,534	17,838	16,266	16,435	16,590

◆ 歳出

(単位:百万円)

区　　分		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
義務的経費		7,305	7,444	7,618	7,737	7,802
	人件費	2,436	2,470	2,514	2,549	2,576
	扶助費	3,971	4,002	4,033	4,064	4,095
	公債費	898	972	1,071	1,124	1,131
投資的経費		1,596	2,238	1,483	1,562	1,506
その他の経費		7,633	8,156	7,165	7,136	7,282
歳出合計		16,534	17,838	16,266	16,435	16,590

一般会計における地方債残高の見込み

(単位:百万円)

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
地方債残高	8,363	9,077	8,435	7,797	7,131

財政調整基金等の残高の見込み

（単位：百万円）

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
財政調整基金	2,237	1,968	1,818	1,770	1,611
減債基金	1,710	1,543	1,375	1,207	1,039
公共施設整備基金	1,878	1,670	1,463	1,255	1,050
計	5,825	5,181	4,656	4,232	3,700

概要と課題

計画期間内においては、滑川市総合計画に基づき、財政健全性の確保に努めながら、総合的かつ計画的に取り組んでいくこととしています。

歳入においては、固定資産税の評価替えに伴う減収が見込まれるものの、賃上げによる所得水準の上昇などから市民税は増収が見込まれます。

地方債残高については、学校体育館空調整備などの事業により令和9年度まで増加が見込まれますが、継続実施している道路改良事業等の建設事業や公共施設の老朽化対策にかかる地方債などを考慮しても、その後は減少傾向で推移するものと見込んでおります。

基金残高については、総合計画に定める各種事業の推進や下水道事業をはじめとする公営企業等の地方債の償還に充てる繰出金の増加、公共施設の整備等により、年度間の財源不足の不均衡を調整するための財政調整基金や減債基金、公共施設整備基金の減少が見込まれます。

加えて、扶助費の増加や、賃金や物価の上昇による人件費や物件費の増加など、今後も厳しい財政状況が続くものと予測されることから、引き続き徹底した経費の節減合理化を図るとともに、財源の重点的かつ効率的な配分による財政運営を行っていく必要があります。